



平成 29 年 6 月 29 日

各 位

東京都中央区日本橋室町四丁目 1 番 11 号
 会社名 堀田丸正 株式会社
 代表者名 取締役社長 大西 雅美
 (コード番号 8105 東証第二部)
 問合せ先 取締役執行役員管理本部長
 矢部 和秀
 (TEL 03 - 3548 - 8139)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項について、以下のとおりお知らせいたします。

なお、平成 29 年 5 月 23 日付で開示いたしました「資本業務提携、第三者割当による新株式の発行、主要株主、主要株主である筆頭株主及び親会社の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、第三者割当による新株式の発行を行い、平成 29 年 6 月 28 日付で払込が完了したことにより平成 29 年 6 月 28 日付で親会社、支配株主に異動が生じております。

1. 親会社、支配株主(親会社を除く。)又はその他の関係会社の商号等

(平成 29 年 6 月 29 日現在)

名称等	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている証券取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
RIZAPグループ株式会社	親会社	62.27	—	62.27	札幌証券取引所 アンビシャス

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(平成 29 年 6 月 29 日現在)

① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

当社の親会社である RIZAP グループ(株)はグループの中長期経営戦略の立案・遂行、グループ各社の事業戦略実行支援・事業活動の管理等を営んでおります。

当社及び当社グループは和装製品、洋装品、意匠撚糸等の卸売の事業を営んでおります。

当社の位置付けといたしましては、グループ内において RIZAP グループ(株)が保有するアパレル小売会社に対する卸事業を担っていく予定です。

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、事業を推進するに当たり、親会社の企業グループとの一定の協力関係を保つ必要があると認識しております。また、親会社からの取締役は就任しておりません。

当社の経営方針及び経営計画等については、当社をとりまく得意先、仕入先等の環境を勘案し、独自の経営判断のもとに策定しております。

③ 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、事業を推進するに当たり、親会社の企業グループとの一定の協力関係を保つ必要があると認識しております。

当社の親会社であるRIZAPグループ(株)はグループの中長期経営戦略の立案・遂行、グループ各社の事業戦略実行支援・事業活動の管理等を営んでおります。

当社及び当社グループは和装製品、洋装品、意匠燃糸等の卸売の事業を営んでおります。

当社の位置付けといたしましては、グループ内においてRIZAPグループ(株)が保有するアパレル小売会社に対する卸事業を担っていく予定です。

当社及び当社グループの得意先及び仕入先等の多くは親会社の企業グループと異なっており、当社及び当社グループの事業活動を妨げる要因になっているとは考えておりません。

また、親会社等の企業グループとの取引については、市場価額等を勘案した一般取引先と同様の条件に従っております。

④ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

親会社等からの事業上の制約はなく、独自に経営基本方針及び経営計画等を策定しております。また、親会社等の企業グループとの取引については、市場価額等を勘案した一般取引先と同様の条件に従っており、親会社等からの一定の独立性が確保されていると認識しております。

3. 支配株主等との取引に関する事項

支配株主等との取引に関する事項については、記載すべき重要な取引等はありません。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社と支配株主が取引を行う場合は、市場相場等を参考に双方協議の上合理的に決定したものを、社内規程等に基づき取締役会等に付議、決定しております。また、少数株主の保護の観点から、一般株主との間で利益相反の生じるおそれのない独立性を有する社外取締役及び社外監査役を配置しており、当社と支配株主が取引を行う場合には、適宜意見を得ています。

以上